

授 業 科 目 名	社会的養護Ⅱ			教員名	宇田川 和久		
配 当 年 次	2	開講時期	前期	単位数	1	授業形態	演習
卒業・免許・資格との関係	○保育士資格必修〔社会的養護Ⅱ〕						卒業認定・学位授与方針 DP3
授業内容を示すキーワード	社会的養護、家庭養護、施設養護、子ども的人権、虐待、里親、権利擁護、個別支援計画						
授業の概要	児童福祉施設を利用している子どもたちの生活の様子や心情を理解するために、援助者として必要な知識や心構えを身につけます。また、児童観や施設養護観などを養うことにより、利用者が安心して生活が送れるように、生活プログラムの作成や事例研究などを通して、望ましい援助の在り方などを学習します。						
授業のねらいと到達目標	<p>【ねらい】 児童福祉施設等の利用者に対し、保育士として望ましい支援や援助ができるように、支援者として必要な知識や心構えを習得します。</p> <p>【到達目標】 (1)社会的養護における児童の権利擁護や保育士に求められる資質について理解する。 (2)施設養護等の社会的養護の実際について理解する。 (3)個別支援計画の作成と具体的な支援内容について理解する。 (4)社会的養護に関わるソーシャルワークの方法や技術について理解する。 (5)児童家庭福祉、地域福祉等について理解する。</p>						
授業の方法等	12回授業を行います。 演習科目なので、講義の他に事例に関わるグループ討議、報告発表等を行い、学生が主体的に参加する授業展開を目指します。						
成績評価の基準と方法	■定期試験〔筆記〕50% ■授業への取り組み・態度 20% ■提出物 20% ■その他〔小テスト〕10%						
教科書	「新基本保育シリーズ⑩社会的養護Ⅱ」相澤仁・村井美紀・大竹智編 中央法規 2019						
参考書	厚生労働省ホームページ						
関連科目	社会的養護Ⅰ 施設実習Ⅰ・Ⅱ						
質問受付の方法	適宜研究室等で対応します。						
履修上の注意	グループ討議や講義等の記録、配付した印刷物等は、A4ファイルに学習ノートとして整理して下さい。						

授 業 計 画 と 時 間 外 学 習	子どもの権利擁護
	1 <予習>子どもの権利擁護に関する報道や虐待などの情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分
	社会的養護における子どもの理解
	2 <予習>児童福祉施設等にかかわる報道や虐待など社会的養護に関する情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分
	施設養護(乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設)の特性及び実際①
	3 <予習>提出課題の調査など社会的養護に関する情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分
	施設養護(児童心理治療施設、障害児施設など)の特性及び実際②
	4 <予習>提出課題の調査など社会的養護に関する情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分
	家庭養護(里親制度、ファミリーホーム事業等)の特性及び実際
	5 <予習>虐待など社会的養護に関する情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分
	社会的養護におけるケアマネジメント
	6 <予習>社会的養護に関する情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分
アセスメントと個別支援計画の作成	
7 <予習>自立支援計画に関する情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分	
事例分析(日常生活支援、心理的支援)	
8 <予習>提出課題の調査 45分 <復習>事例分析の整理 45分	
事例分析(自立支援)と記録の意義	
9 <予習>提出課題の調査 45分 <復習>事例分析の整理 45分	
社会的養護における保育士の専門性	
10 <予習>社会的養護における保育士の役割について情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分	
社会的養護におけるソーシャルワーク	
11 <予習>社会的養護全般の情報を収集する。45分 <復習>レジュメをまとめる。45分	
今後の社会的養護の課題と展望	
12 <予習>提出課題の調査 45分 <復習>レジュメをまとめる。45分	
定 期 試 験	◆定期試験〔筆記〕60分 ◆振り返り・フィードバック〔定期試験の解説を行う〕30分